

子どもパークレンジャー

雪の探検家になろう！！

支笏洞爺国立公園のレンジャー（環境省の自然保護官）と一緒に洞爺湖の冬を体験して、みんなも国立公園のレンジャーになってみよう！

今回のテーマは「雪の探検家」。雪には地球の情報がいっぱいまっています！自然を守るためにレンジャーがどんな活動をしているかを体験して、私たちができることを考えてみよう！



日時：2008年2月11日（月・祝）
10:00～15:00

場所：洞爺財田自然体験ハウスとその周辺
（虻田郡洞爺湖町財田3番地）

対象：小学4年生～中学3年生

定員：30名（先着順で定員になり次第締め切り）

参加費：500円（保険代、プログラム費）



活動内容

- ★ 積もった雪の断面を調べ、気候の変化と雪の性質を知ろう！
- ★ スノーシューを使って森の探検に出掛け、生き物の冬のサバイバル方法を観察しよう！

など



申し込み方法

お名前（ふりがな）、学年、性別、連絡先（住所・電話・FAX・E-mail）を明記のうえ、下記の申込先までお申込みください。

運営・申込先

NPO 法人 当別エコロジカルコミュニティ（TEC）
〒061-0206 石狩郡当別町川下754
電話 0133-22-4305 FAX 0133-22-2263
E-mail tectec_ee@ybb.ne.jp

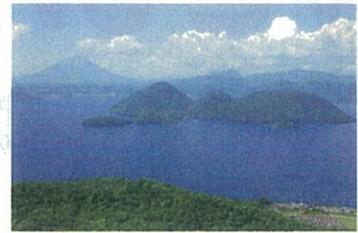
主催：環境省 北海道地方環境事務所



みなさんへ

“レンジャー”ってな～に？

レンジャー（環境省の自然保護官）は、日本の国立公園の自然を守る大切な仕事をしている人だよ。レンジャーには主に次のような仕事があるよ。



- ① 教える！ 公園を訪れるさまざまな人たちに、公園のみどころや自然のしくみなどを紹介してるよ。
- ② 調べる！ 公園内の動物や植物を調べて、自然がこわされないようにしっかりと守るよ。
- ③ 清掃するよ！ 公園内のゴミを回収して、動物や植物のすみかがこわされたり、公園の景色がよごされないようにしてるよ。
- ④ 施設を守る！ 公園内にある木道や橋、看板、標識などを整備して守ってるよ。
- ⑤ パトロール！ 公園内でルールを守らない人がいないかどうか、パトロールしてるよ。
- ⑥ 生き物を守る！ 公園内にもともといた生き物が、人間によって持ち込まれた違う地域からきた生き物によって住む場所がなくなったり、えさがなくなったりしてるんだ。そのもともといた生き物たちを守る活動をしてるよ。



子どもパークレンジャーってな～に??

全国各地の国立公園で小中学生のみなさんに、レンジャーの仕事を行うプログラムを体験してもらい、自然とふれあい、その大切さやすばらしさを学んでもらおうという取り組みだよ。みなさんもパークレンジャーの活動を試みよう！

～保護者のみなさまへ～

支笏洞爺国立公園では、子どもパークレンジャー事業を平成17年度より実施しており、今現在までに170名の子どもたちが活動しました。ぜひこの機会にご参加ください。